

しまねの河川と海岸だより

🌸 平成30年6月号 🌸

発行：島根県土木部河川課

〔目次〕

- | | |
|-----------------------------------|------------|
| ◆ 全国城下町シンポジウム松江大会に参加しました | 河川課 企画調査 G |
| ◆ 平成30年度「土砂災害防止に関する絵画・作文」募集中です | 砂防課 |
| ◆ 平成30年河川功労者の表彰式が行われました | 河川課 管理 G |
| ◆ 松江堀川で生き物と水質の調査をしました | 河川課 企画調査 G |
| ◆ 河川・水路で油流出などの異常を見つけた場合は、すぐに連絡を！！ | 河川課 防災 G |



全国城下町シンポジウム松江大会に参加しました

河川課企画調査グループ

5月13日、19日に開催された全国城下町シンポジウム松江大会に参加し、協議会の活動や松江堀川の水環境についてPRを行いました。

5月13日には松江城にある馬洗池での生き物調査を行いました。松江堀川と同様に、外来種を複数確認しました。外来種が存在する原因の一つとして、ペットとして飼っていた生物を逃がしてしまうことが挙げられます。ペットとして飼う場合は最後まで責任を持って育てましょう。また外来種を見つけてもエサをやらないようにしましょう

当日実施状況



協議会啓発ポスター設置



捕獲用罟設置



馬洗池位置図



地引網実施



参加者への解説



タッチプール

今回馬洗池で見つけた主な外来種



緊急対策外来種アメリカザリガニ



特定外来生物ウシガエル

特定外来生物

外来生物(海外起源の外来種)であって、生態系、人の生命・身体、農林水産業へ被害を及ぼすもの、又は及ぼすおそれがあるものの中から指定された種。法律で飼養、栽培、保管、又は運搬は原則禁止されています

これまで松江堀川で見つけた主な外来種



緊急対策外来種
ミシシippiaカミカメ



特定外来生物ブルーギル

緊急対策外来種

国内に定着が確認されており、対策の緊急性が高く、特に、各主体がそれぞれの役割において、積極的に防除を行う必要がある種

平成30年度「土砂災害防止に関する絵画・作文」募集中です

砂防課

島根県と国土交通省では、次代を担う小・中学生の皆さんに土砂災害及びその防止対策についての理解と関心を深めていただくため、「土砂災害防止に関する絵画・作文」を募集しています。

土砂災害の様子や、避難の体験、防災訓練、防災への備えなど、見たことや感じたこと、考えたことを送ってください。たくさんのご応募をお待ちしています！

記

- 1 対 象 小・中学生
- 2 課 題 土砂災害やその防止対策に関するもの
 - ・ 絵画の描き方、大きさは自由。
 - ・ 作文は400字詰め原稿用紙で、小学校低学年は2～3枚度、高学年は3～4枚程度、中学生は4～5枚程度。
 - ・ 未発表のものに限ります。
- 3 募集期間 **平成30年9月15日（土）まで（消印有効）**
- 4 問合せ・応募先 〒690-8501 松江市殿町8番地
島根県土木部砂防課「絵画・作文」担当
TEL：0852-22-5206
- 5 優秀作品には表彰と副賞を、全員に参加賞を贈ります。
- 6 詳細は島根県砂防課ホームページにも掲載しています。

http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/sabo/saigai_torikumi/bousi_gekkan/



小学校の部

平成29年度 絵画の部 最優秀賞作品



中学校の部

平成30年河川功労者の表彰式が行われました

河川課 管理グループ

平成30年5月30日、砂防会館シェーンバッハ・サボー（東京都）において、「平成30年河川功労者」の表彰式が行われました。

この表彰は、昭和24年から河川に対する国民の理解を深めるため、河川文化活動・河川愛護活動等に関して功績があった個人・団体に対し、その功績を称えるため、毎年度、公益社団法人日本河川協会が行っております。

平成30年の河川功労者は、個人50、団体39、合計89の個人及び団体が受賞されました。うち、島根県から4団体が受賞されたので、ご紹介いたします。



河川の自然保護・環境学習・河川愛護等の活動

出雲市立荘原小学校	平成17年度から宍道湖水質汚濁防止対策協議会主催の河川調査に参加し、川をテーマにした環境学習に力を入れており、学習内容を発表し、児童や地域住民に川の美化を呼びかけるなど、河川愛護活動に貢献されました。
斐伊地域づくり協議会	平成18年に設立以来、「桜舞う斐伊の里」「ホタル舞う斐伊の里」を目指し、請川・山田川を中心に、除草・清掃活動やホタルの復活事業とホタル祭りの開催、小学生との「夢マップ」の作成など、河川愛護活動に貢献されました。
安来市立広瀬小学校	平成18年度から島根県主催の中海流入河川調査に参加し、川をテーマにした環境学習に力を入れており、学習内容を発表し、児童や地域住民に川の美化を呼びかけるなど、河川愛護活動に貢献されました。

河川の利用を通じた産業の振興、地域の活性化等により新しい文化の創造

有限会社 志都の里	志津見ダム水源地域において、「人に優しい地域」、「活力ある地域」、「魅力ある地域」を目標に定住環境の整備や雇用の創出を行うなど、ダム建設後の自立的、継続的なダム水源地域の活性化貢献されました。
-----------	--



活動の様子



表彰式の様子



関係機関への受賞報告の様子

※当該表彰については、公益社団法人日本河川協会が国土交通省の一般紙・専門紙の記者クラブで記者発表しています。

松江堀川で生き物と水質の調査をしました

河川課企画調査グループ

松江堀川の生態系把握を目的として6月13～15日に松江堀川で生き物調査を実施しました。（結果は次ページ参照）

今回の調査では絶滅危惧種が5種類見つかりました。ミナミメダカは全国的にも減少傾向にあるようですが、松江堀川では色々な場所で泳いでいるところを見ることができるので、機会があれば川を見てみてください。

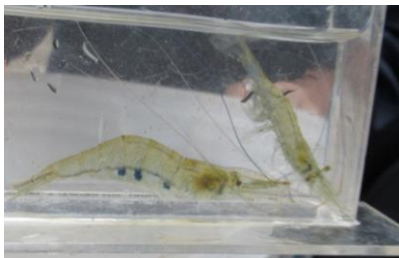
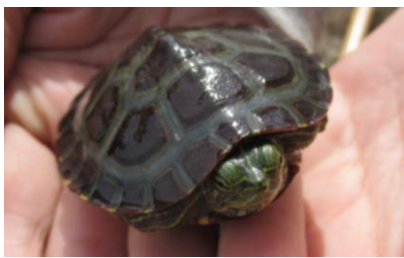
一方で日本在来の生き物の生態系に大きく影響を与える外来種も確認されていますが、昨年と比較すると、緊急対策外来種ミシシippアカミミガメが減少傾向であることを確認できました。昨年度から協議会での捕獲調査（詳細は「しまねの河川と海岸だより平成30年1月号」参照）による効果が出ている可能性もあるので今後も調査を続けていきます。

《調査状況》

		
カゴ罟	投網	タモ網
		
COD	塩分濃度	透視度

※カゴ罟、投網、タモ網での捕獲は許可をうけた上で行っています。

《採れた生き物》

		
ミナミメダカ	ウツセミカジカ	タイリクバラタナゴ
		
ヤマトシジミ	シラタエビ	ミシシippアカミミガメ

《生き物調査結果》

種類	名称	数量 (個体)	生活型	備考
魚類	ヌマチチブ	106	回遊	
	ミナミメダカ	94	淡水	絶滅危惧Ⅱ類(VU)【環境省RL】
	シンジコハゼ	41	汽水・海水	絶滅危惧Ⅱ類(VU) 【環境省RL、しまねRDB】
	スズキ	39	汽水・海水	
	フナ類	27	淡水	
	ゲンゴロウブナ	2	淡水	
	ウキゴリ	11	回遊	
	ボラ	9	汽水・海水	
	マハゼ	9	汽水・海水	
	ウロハゼ	5	汽水・海水	
	ドジョウ	3	淡水	
	ゴクラクハゼ	2	回遊	
	シモフリシマハゼ	2	汽水・海水	
	アシシロハゼ	1	汽水・海水	
	ウツセミカジカ	1	回遊	準絶滅危惧(NT)【しまねRDB】
	ドンコ	1	淡水	
	ビリンゴ	1	汽水・海水	
	アカエイ	0	汽水・海水	目視
	タイリクバラタナゴ	15	淡水	重点対策外来種
	ブルーギル	7	淡水	緊急対策外来種(特定外来種)
	オオクチバス	0	淡水	緊急対策外来種(特定外来種) 目視
爬虫類	クサガメ	49	淡水	外来種説あり
	ニホンスッポン	3	淡水	
	ミシシippアカミミガメ	21	淡水	緊急対策外来種
甲殻類	スジエビ	26	淡水	
	テナガエビ	19	汽水	
	シラタエビ	16	汽水・海水	
	ヌマエビ類	1	淡水	
	アメリカザリガニ	17	淡水	緊急対策外来種
	イソコツブムシ	1	汽水・海水	
	フナムシ類	1	汽水・海水	
昆虫類	イトトンボのヤゴ	11	淡水	
	ウチワヤンマのヤゴ	5	淡水	
	マツモムシ	2	淡水	
	ハグロトンボのヤゴ	1	淡水	
	コシアキトンボのヤゴ	1	淡水	
	ヤマトシジミ	24	汽水	準絶滅危惧(NT)【環境省RL】
貝類	カワザンショウガイ	5	汽水	
	オオタニシ	2	淡水	準絶滅危惧(NT)【環境省RL】
	イシマキガイ	1	汽水	
	サカマキガイ	1	淡水	
合計		583		

【環境省 RL】環境省レッドリスト 2018 【しまね RDB】しまねレッドデータブック 2014 動物編

※在来種はその場でリリース、外来種は協議会員であるホシザキグリーン財団に処理してもらっています。

《水質調査結果》

調査箇所	COD (ppm)	透視度 (cm)	塩分濃度 (パーミル)	水温(℃)
①京橋川	4	100	5	21
②四十間堀川	8以上	35	3	20
③城山内堀川 (大手門前側)	6	35	2	20
④城山西堀川	7	85	3	22
⑤城山内堀川 (千鳥橋付近)	4	60	3	20
⑥北田川	3	63	3	22
⑦中川	8以上	20	0	24
⑧比津川	8以上	40	0	21
⑨田町川	3	100	5	20
⑩四十間堀川(上流)	8以上	33	1	23
⑪北田川(下流)	8以上	50	2	22
平均値	6.1	56.5	2.5	21.4
参考値	宍道湖 5.7 中海 5.6	清流ルネサンス目標値 30	宍道湖 1～5 中海 10～20	

COD の平均値は②、⑦、⑧、⑩、⑪の値を8として算出しています。

【アドバイザーコメント】

○島根県立宍道湖自然館ゴビウス 寺岡アドバイザー

今回の調査結果から、カメ類ではアカミミガメの捕獲数・割合ともに、昨年度の結果と比較して減少した。このことは、これまでアカミミガメの捕獲を続けたことによる個体数の減少と考えられる。しかしながら、罟から脱出した形跡が頻繁に確認されるようになったことと、以前から続行しているタモ網などでの直接の捕獲数や目視個体は依然多く、大幅に減少したとは言い難い。捕獲除去の効果としては、城山内堀川でクサガメやイシガメの日光浴姿が目撃されるようになり、アカミミガメなどの外来種の除去を続けることで、日本在来種にとっては良い方向に向かっていると考えられる。

○宍道湖漁業協働組合 桑原アドバイザー

今回の生き物調査では、41種の生き物が確認され、このうち、魚類は10科21種が確認された。多くの種類の生き物の生息を確認できたと思う。

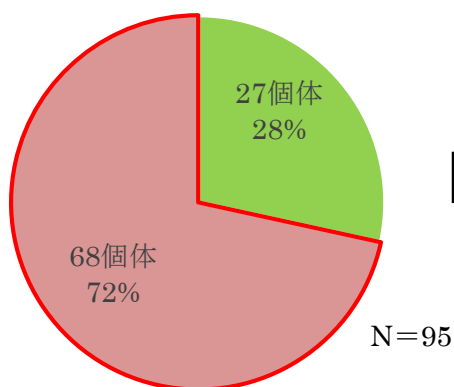
生活型について述べると、全体では汽水・海水種が16種、淡水と海水との回遊種が4種、淡水種が21種であった。種数の豊富さや、多様な生活型の生き物が見られることで、改めて堀川の汽水環境の豊かさの側面を感じることができたと思う。

しまねレッドデータブック記載種のシンジコハゼは、調査を行った11地点のうち9地点で生息を確認できた。本種は、宍道湖内において、東岸の定置網などでも、近年ほとんど見かけなくなっている。全国的にも、限られた場所に分布するが、堀川は、本種の貴重な生息域であると考えられる。

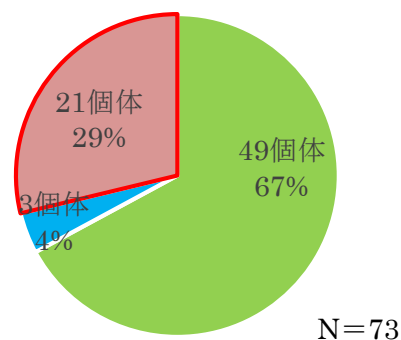
今後も、こうして堀川の生き物に関する情報を集め、堀川の河川整備や、魅力アップにつなげていければと思う。

【カメ類の捕獲数の推移】

H29年度松江堀川調査結果
(6月15日)



平成30年度 松江堀川調査結果
(6月13~15日)



■ クサガメ ■ ニホンスッポン ■ ミシシippアカミミガメ

河川・水路で油流出などの異常を見つけた場合は、すぐに連絡を！！

河川課防災グループ



交通事故やその他の要因により、油類や化学物質等が河川や水路などに流入し、異常な水質となることを水質事故といいます。

水質事故が発生した場合は、国や島根県、市町村は拡大防止措置などを行います。迅速な対応につなげるために、河川や水路で油流出・魚類のへい死などの異常を発見された場合は、下記へご連絡ください。

① 国土交通省管理河川

斐伊川（宍道湖・中海を含む）	出雲河川事務所	0853-21-1850(代)
江の川、高津川	浜田河川国道事務所	0855-22-2480(代)

② 県管理河川（①以外の河川）

最寄りの県土整備事務所（局）

松江県土整備事務所	0852-32-5200	大田事業所	0854-84-9720
広瀬土木事業所	0854-32-4149	浜田県土整備事務所	0855-29-5777
雲南県土整備事務所	0854-42-9601	益田県土整備事務所	0856-31-9655
仁多土木事業所	0854-54-1251	津和野土木事業所	0856-72-0511
出雲県土整備事務所	0853-30-5789	隠岐支庁県土整備局	08512-2-9737
県央県土整備事務所	0855-72-9630	島前事業部	08514-7-9111

（道と川の相談ダイヤル）

③ ①②以外の水路など

最寄りの市役所・町村役場

事 例



油流出対応



魚類のへい死

【編集後記】 河川課 企画調査グループ 高橋

近年、外来生物の問題などが報道等で取り上げられる場面が多くなっていますが、松江堀川においても外来生物の多さに驚かされるところです。最近では、リバークーター（ヌマガメ科クーターガメ属）という新たな外来生物がホシザキグリーン財団によって捕獲されました。

このリバークーターは、自然界に定着しているものではなく、ペットとして飼育されていたものが飼いきれなくなり川へ放されたのではないかと推察されているところです。

在来生物や貴重生物などが多く生息する河川環境を保全するため、ペットは飼い主の責任として最後まで育てていただきたいと思います。

さて、島根県河川課では、今後も河川・海岸に関する話題・情報を提供したいと思います。バックナンバーは河川課ホームページにも掲載していますのでご覧ください。

編集者 島根県土木部河川課企画調査グループ

TEL : 0852-22-5647 FAX : 0852-22-5681

mail : kasen@pref.shimane.lg.jp

河川課 しまねの河川と海岸だより HP : <http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/tayori/>

